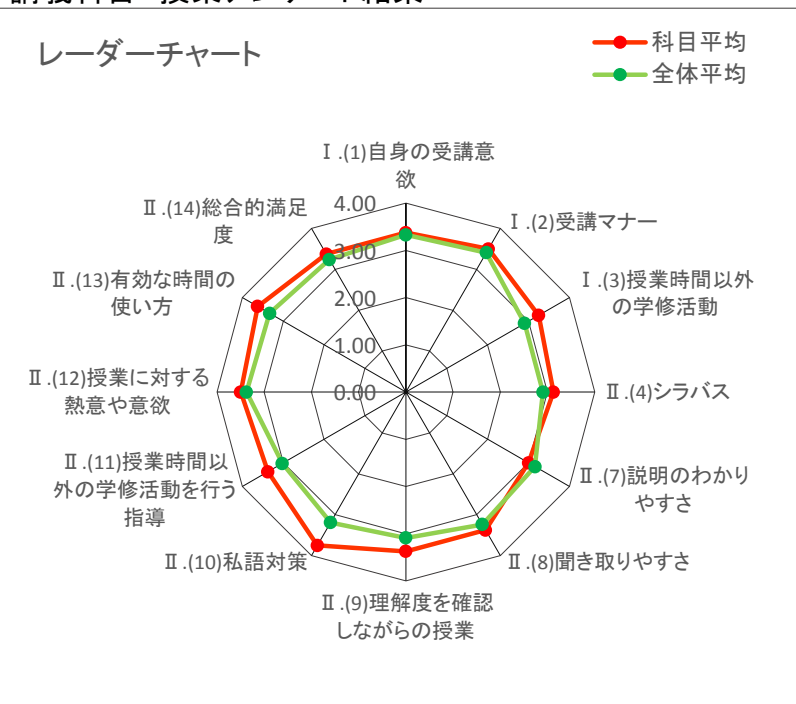
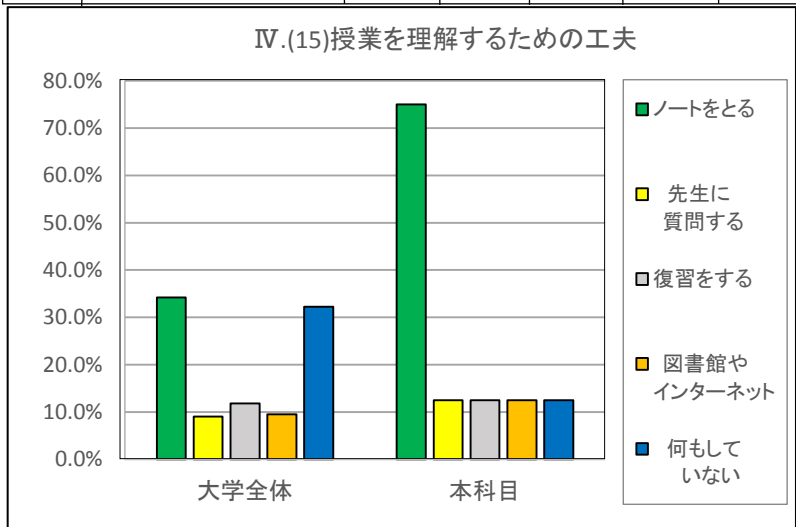


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

〈※複数選択可項目〉	ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(15) 授業を理解するための工夫	75.0%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%



アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2015年度 後期
時間割番号	42103
科目名	社会科学の基礎
教員名	

①授業計画の達成度について

初回の授業でシラバスを再配付し、授業の趣旨、取り上げる主題の範囲、成績評価の基準など、確認を行った。授業はシラバス通りに、予定された内容を予定通り行うことが望ましいが、理解不十分なまま詰め込むことよりも、確実な理解を最優先に心がけた。そのため受講生の反応を見ながら、授業を進めた。その結果、当初の内容を削減して、その分丁寧に解説をすることになった。

②授業の進め方について

資料を配付し、必要な板書は丁寧にいった。授業の方針は、「①授業計画の達成度について」で述べたとおり、確実な理解を最優先にした。口頭で質問を行ったり、課題用紙を活用したり、各種試験の練習問題を取り入れるなどした。受講生が少人数であり、なおかつ学生の受講姿勢が比較的良好、その分効果が上がったと考えている。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について

アンケートの結果は、ほぼ予想された範囲にあった。私語対策のポイントが高いが特別に行う必要はなかった。わかったという実感があるけれども、その実感十分でない、ということが、多くの受講生の実態ではないかと考えている。受講生の達成度についての実感を高めるべく、授業外での課題を設定するなどの工夫と併せて、授業内容(主題の絞り込み、主題を構成する諸概念の説明方法について正確さよりも端的なロジックやアナロジーを重視すること、とりあげる事例を再点検すること)の見直しを継続して行ってゆく。

	設問No	科目平均	全体平均
受講姿勢	I.(1)	3.38	3.33
	I.(2)	3.50	3.41
	I.(3)	3.25	2.91
講義内容・方法	II.(4)	3.13	2.90
	II.(5)		
	II.(6)		
	II.(7)	3.00	3.16
	II.(8)	3.38	3.24
	II.(9)	3.38	3.09
	II.(10)	3.75	3.19
	II.(11)	3.38	3.03
	II.(12)	3.50	3.38
	II.(13)	3.63	3.33
	満足度	II.(14)	3.38

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	3.38	3.21
I.(1)~(3)		
講義内容・方法	3.39	3.17
II.(4)~(13)		
総合的満足度	3.38	3.24
III.(14)		